

# 白石地区 地域づくり 協議会だより

白石地区地域づくり協議会

〒753-0046  
山口市本町1-1-25  
白石地域交流センター内  
TEL 083-941-5959  
FAX 083-941-5966



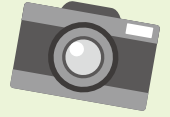
<http://www.y-shiraishi.net/>  
携帯・スマホからは上のQRコードでアクセス!



昨年のちょうちんツリー

2020年8月1日号 Vol.85

## JR山口駅待合室にて白石地域の写真展を開催します!



9月1日(火)～9月22日(火)まで、JR山口駅待合室にて「ご当地自慢スポットin 山口」をタイトルに写真展を行います。白石地区住民の皆さんからご応募頂いた名所・旧跡等、四季折々の風景の写真をJR山口駅待合室に展示します。

8月1日(土)にSL「やまぐち」号の運行も再開されます。皆様、ぜひJR山口駅待合室へお越しください。

たくさんの出品  
ありがとうございます!

## SL「やまぐち」号 運転開始!

※見学等の際は可能な限りマスクを着用いただくなど、  
新型コロナウイルス感染症の拡大防止へのご協力をお願いいたします。

SLに向かって手を振ろう

11時過ぎと17時過ぎに  
白石地区内を通過します

「おもてなしイベント」は当面の間、中止致します

### 今年の運行カレンダー

#### 8月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	3	4	5	6	7	⑧
⑨	⑩	11	12	13	14	⑮
⑯	17	18	19	20	21	⑳
㉓	24	25	26	27	28	㉑
⑳	30	31				

#### 9月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	⑤
⑥	7	8	9	10	11	⑫
⑬	14	15	16	17	18	⑰
⑱	20	21	22	23	24	25
⑳	27	28	29	30		

#### 10月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	③
④	5	6	7	8	9	⑩
⑪	12	13	14	15	16	⑰
⑱	19	20	21	22	23	⑳
㉓	25	26	27	28	29	30
						31

#### 11月の運行予定日

日	月	火	水	木	金	土
①	2	3	4	5	6	⑦
⑧	9	10	11	12	13	⑭
⑮	16	17	18	19	20	⑰
⑱	22	23	24	25	26	27
⑳	29	30				

※○は運行日。11時過ぎと17時過ぎに白石地区内を通過します。



※運行予定は変更となる場合があります。  
最新の情報はSL「やまぐち」号HPへ。

## 令和2年度 移動市長室「やまぐち車座トーク21」を開催します

8月22日(土) 14時から、「やまぐち車座トーク21」を開催します。今年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の観点から、いわゆる「3密」状態を避けるため止む無く、地域づくり協議会の役員等(正副会長・専門部会正副部会長等10名)との懇談となります。

本会において行政側でしか解決できない白石地区の課題について、右記のとおり、市長に要望致しますのでご承知置きください。

なお、市から本案における公式見解が示され次第、広報誌に掲載致します。

- ・放課後児童クラブ待機児童の解消について
- ・なかよし第3学級の移転等について
- ・五十鈴川の浚渫について
- ・倒壊危険家屋対策について
- ・旧さぼらんて跡地の整備、活用法について
- ・市有遊休地(西惣太夫町内)の活用について
- ・道場門前・米屋町交差点の路面整備について



## 第16回

## 土方楠左衛門寓

皇政復古七十年記念山口史蹟図は、山口県文書館のホームページでご覧いただけます。



ひしかたくす ざ えもん ひさもと  
土方楠左衛門(久元)は、天保4年(1833)10月6日、土佐藩郷士・土方久用の長男として生まれました。

安政4年(1857)、25歳の時に江戸へ遊学。そこで、佐藤一斎、安井息軒、藤森天山、大橋訥庵といった著名な儒学者のもとで学び、そのかたわら、若宮壯吉について兵学を修習。万延元年(1860)春に帰国するまでの3年間、攘夷か開国かをめぐり、議論が沸騰する江戸に身を置いたのでした。

文久元年(1861)8月、土佐へ帰国していた彼は、<sup>たけ</sup>武市瑞山(半平太)が主宰する土佐勤王党に参加。一藩勤王の実現を目指します。文久2年(1862)4月、瑞山派によって土佐藩の重臣で、開国・公武合体を主張する吉田東洋が暗殺されると、瑞山派が勢力を拡大。8月頃になると、京都の政局も尊王攘夷派が掌握するようになり、9月には土佐、長州藩の支援によって、朝廷は、三条実美、姉小路公知のふたりを幕府に攘夷の勅旨伝達のため派遣することを決め、10月の出発にあたり、瑞山らが同行します。

こうした動きを背景に、文久3年(1863)1月、楠左衛門が藩命により上京。そこで彼は、実美との知遇を得ますが、この年の8月18日、公武合体派による政変で尊王攘夷派が失脚すると、実美に従い長州へと下向することになるのです。

こうして、長州藩へ身を投じるようになった彼は、山口

を拠点に、実美の側近として、政治活動に奔走。多忙な日々を送ります。

そうした中、翌年の元治元年(1864)6月5日、京都で池田屋事件が起こり、新選組によって長州藩士たちの命が奪われます。

その後、長州藩では、この知らせを聞き、多くの志士たちが次々に上京。3人の家老も大軍を率いて山口を出発します。しかし、こうした動きが、後に禁門の変へと発展し、多くの戦死者を出してしまうのでした。

その禁門の変が起こる10日ほど前、7月7日付けの楠左衛門の日記は、次のように記されています。

「今日は頗る多忙にて三条公御殿へも両度参上。暮頃より<sup>かさねい</sup>重岩辺へ納涼に散歩。九ツ時頃帰宿」

この日も彼は、実美の滞在する湯田の何遠亭へ2回訪問するなど、尊王攘夷派の挽回を図るため、忙しく駆け回っていたようです。

そんな中での鰐石の重岩までの散歩は、異郷の地で、焦りと不安を抱えながら過ごす楠左衛門の心を、わずかな時間ではありますが癒してくれました。



土方楠左衛門寓居跡周辺の様子(山口市前町)

### 白石歴史探訪の会講演会開催

#### 吉田松陰と門下生 1回：吉田松陰の生きざま

7月25日(土)、<sup>こやまよしまさ</sup>小山良昌氏を講師にお招きし、今年度最初の講演会を開催しました。



たくさんのご参加  
ありがとうございます

### 白石歴史探訪の会講演会のお知らせ

#### 吉田松陰と門下生 2回：藩主・毛利敬親

<sup>こやまよしまさ</sup>小山良昌氏を講師にお招きし、講演会を開催します。

参加無料  
学生さんも  
大歓迎!

日時：9月5日(土) 13:30~  
場所：白石地域交流センター 講堂  
申込：白石地区地域づくり協議会  
(TEL 941-5959)



本誌掲載のイベントは、状況により変更または中止になる場合があります。変更・中止の場合は、白石地区地域づくり協議会フェイスブックにてお知らせします。